

2013年  
春号

さざんかの郷 福祉情報誌

# ほのぼの生活

発行 高齢者総合福祉施設「さざんかの郷」 三木市吉川町大沢418番地 TEL.0794-72-1170

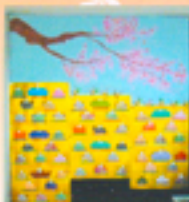




## デイサービス(本館)

### 玄関でのお出迎え作品

玄関用に飾るため季節に合わせた作品をみんなで作成しています。今回は、「早く春よ来てください!!」との思いを込めて力作が完成しました。



### 毎回楽しみのうたごえ倶楽部

うたごえ倶楽部さん特製の歌集ファイルを全員に配っていただき、楽器に合わせて大きな声で大合唱!! 新しい曲もどんどん増えており、楽しみがますますふくれています!!



## 新人スタッフの紹介

### 尾崎淳子(右)

みなさん、初めまして。この1月よりデイサービス職員として勤務させていただいております。すべての人を大切にし、優しく接していきたいと心がけています。利用者の力になれるよう頑張ります。よろしくお願いします。



### 竹本喜久美(左)

昨年11月末よりデイサービス職員とし勤務させていただいております。利用者様が「今日一日、楽しい時間が過ごせた。」と感じてもらえる場所にできたらと思っています。一つずつできるところから頑張りたいと思います。

### 椎木明美(中)

この度、訪問介護よりデイサービスへ移ってまいりました。一対一の対応から、多人数の利用者様を前にして戸惑う事も多いですが、「もう慣れたか」と、温かい言葉も掛けていただき、新たな気持ちで頑張っていきたいと思っています。

## コミュニティウィンドウさざんか

私たちは利用者様に、行事や食事を通じて季節を感じていただけるように努めています。



2月の行事節分では、「鬼は外。福は内。」と鬼に豆をぶつけて邪を払いました。「これくらいやったら痛く無いやろ!」と利用者様の優しい泣きが聴こえ、職員も癒されました。お誕生日には手作りのカードをお渡しし、ケーキでお祝いしました。



春のポカポカ陽気の日には外出をしたり、季節の料理を食したりと、楽しい時間を過ごしたいと思っています。



年末に3名の異動があり、現在職員は12名です。誰しも加齢と共に将来への不安は増していくものですが、私たちは、できるだけその不安な思いと寄り添い、笑顔をもって支援させていただきたいと思っております。「今日も来てよかったヨ」と言っていたる様に、これからも頑張っていきます!!

## デイサービス(本館)

### 楽しかった 「クリスマスカラオケ大会!!」

今回は、舞台をつくりスポットを浴びたスターの体験をしてもらいました。職員も頑張りましたよ!! とても楽しい2日間でした。



### 忘年あきやきパーティー

今年の忘年鍋パーティーは「すきやき」でした。とてもやわらかいお肉で、みなさん満腹!!



### ちょっとそこまで散歩!!

ちょっとそ こまでということで、「山田錦の館」へ行ってきました。いくつものひな飾りに大感激!! さざんかデイではやく飾りましょう!!



## 配食サービス

### 現在の利用状況

上吉川: 3名	週3回	14名
東吉川: 4名	週2回	4名
中吉川: 12名	週1回	1名



現在19名の方に  
ご利用いただ  
いています  
(2月現在)

### 利用できる回数と料金の変更

25年度4月より、サービス内容が変わります。  
利用限度: 週3回(月水金)→週5回(月火水木金)  
利用料金: 400円→450円  
配達時間: 夕方5時~6時

皆様に栄養バランスに富んだ温かいお弁当をお届けできるように、今後も頑張っていきたいと思っています。



## こころのせんたく

何の為に生まれて 何をして生きるのか  
答えられないなんて そんなのは嫌だ!  
今を生きることで 熱いこころ燃える  
だから君は行くんだ 微笑んで。

【「アンパンマン」マーチより】





## 特養・ショート・ユニット特養

### とじょうあくいで盛り上がった クリスマス会!!

今さらながらなのですが、あまりに楽しくにぎやかなクリスマス会だったので、その様子を是非見ていただきたい!! と思いました。



## 節分 豆まきとたこ焼き

「鬼は外、福は内」  
鬼はどこかな?  
鬼に向かって力  
いっぱい豆まき  
を楽しみました。



豆まきをした後は、  
豆にみたててたこ焼きをみなさんで作  
りました。「福たこ焼き」を食べて今年



もたくさ  
んの福が  
来ますよ  
うに!

## 吉川高校3年生 (ボランティア実習) 7名とのお別れ会



さざんかの郷にと  
って第14期生です  
が、担当の先生も参  
加して下さり本当に  
楽しいお別れ会でし  
た。卒業しても「明  
るく・素直で・あたたかく」を忘れず、それぞれ頑  
張り続けてくださいね。



## ケアハウス ひなまつり会

今年は2月下旬か  
ら入居されている  
方々とひな飾りをし  
ました。3月3日の  
ひなまつり会では、  
「うれしいひな祭り」  
や春にちなんだ曲を  
みんなで歌いお祝いしました。



甘酒やお菓子にケーキなどたくさん食べてもらい  
もうお腹いっぱい!! ◎最後は大好きなカラオケで  
ほんとうに楽しい時  
間を過ごしました。  
来年も元気にこのひ  
なまつりのお祝いを  
しましょうね!!



## 思い出アルバム

### 新年祝賀会 平成25年 1月12日(土)



第1部 祝賀式典  
第2部 お楽しみ演芸会  
第3部 バイクンク昼食会



お楽しみ演芸会では、演歌の歌姫「井上れいか熱唱  
のステージ」を1時間楽しんでもらいました!!

## 銭太鼓「藤柳さくら会」の クリスマスプレゼント訪問!!

平成24年  
12月20日(木)



銭太鼓に踊りなど楽しいクリスマ  
ス会となりました。



## ふれあい学級



毎年8月と12月に、窓ふきとお年寄りとのふれあいボランティアとして、中吉川小学校・吉川中学校のふれあい学級の子供たちと親御さん・学校の先生含めて総勢約50名の方々が来られています。今回も子供たちによる合唱を聞かせてもらったり、最後には手作りのプレゼントもいただきました。楽しい時間を本当にありがとうございました。



## 看護師(パート)募集

【勤務】特養 9:00～17:30 【給与】当法人規定により優遇  
【待遇】賞与2回(夏・冬)(23年度実績4.5ヶ月)  
昇給年1回・交通費支給・各種社会保険完備  
各種手当有  
【休日】平均月8日・年間公休/100日  
(資格)18歳～55歳位迄 ※詳細面接



## 調理パート募集のお知らせ

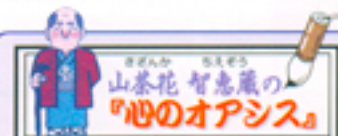
◆時間 早出 6:00～11:00  
◆時給 6:00～9:00 950円  
9:00～11:00 850円

お問合先 ささんかの郷 TEL72-1170(担当/西澤)

第17回 ささんかの郷

夏祭り予定日

25年 7月27日(土)  
18:00～21:00



## 子供への感謝の儀式

ギリシャ哲学者のアリストテレスが「この地上で最も早く忘れ去られるものは何ですか」と問われた時、即座に「それは感謝です」と答えている。そのことについてある夫婦が行なった「子供への感謝の儀式」が、ある雑誌に紹介されていました。

—— 天から二人の子供を授かり、子供たちを通して数多くの幸福を与えられてきたことは、思い起こせば予想もしなかったほど数多くありました。ある日、二人で子供たちに出会ってからのことを思い出していると、夫婦の心は幸福感に満たされ、今ここで「子供への感謝の儀式」をしようということになりました。まず部屋を掃除して真中にテーブルを置き、子供たちが座するところには座布団を敷いて、私たち夫婦は座布団なしで座することにしました。そして、二人の子供を呼びました。呼ばれた子供たちが、ふすまを開けて入ってきた時の顔は今でも鮮明に覚えています。二人が座ってから今までのいきさつを話し「ただ今から二人への感謝の儀式をとり行ないます」と言って夫婦で交互に子供たちから与えられた喜び、感動、幸福について感謝の言葉を発表していききました。この時、娘が4年生、息子が2年生だったのですが、二人は親に「こんな幸福をくれてありがとう」と言われるたびに少し気恥ずかしいような顔をしていました。私は「病院で初めてお前たちの顔を見た時、もう嬉しくて

## 管理栄養士 淳ちゃんからの厨房だより

3月のひなまつりで3色ムースを作りました。少し手間はかかりますが、ひな祭りの雰囲気をごんと引き立たせる1品です。

材料：約6人分

抹茶ムース	豆乳ムース	苺ゼリー
豆乳：120g	豆乳：120g	冷凍いちご：120g
砂糖：16g	砂糖：16g	砂糖：8g
抹茶：適量	水：30g	水：60g
水(ゼラチン用)：30g	ゼラチン：6g	ゼラチン：3g
ゼラチン：6g	生クリーム：60g	(小さじ1杯)
(小さじ2杯)		
生クリーム：60g		

作り方：ムース編

1. 水にゼラチンを入れてふやかす
2. 豆乳を温め、砂糖を入れ溶かす
3. 抹茶ムースは抹茶も加える
4. 生クリームを6分立する
5. 砂糖や抹茶が溶けた豆乳を氷水にあてながら粗熱をとり、とろみが出たら6分立の生クリームと合わせる

作り方：苺ゼリー編

1. 水にゼラチンを入れてふやかす
2. 冷凍いちご、砂糖、水を混ぜ、火にかける
3. いちごが柔らかくなったら、つぶす
4. ゼラチンを加え、氷水で粗熱をとる



器に流す手順

①抹茶ムースを作る→豆乳ムースを作る→いちごゼリーを作る  
(注意) それぞれ流す時は、必ず粗熱をとる!!

大きい器に入れてひし形に切ってもいいし、透明なカップなどに入れて見た目を楽しむのもいいです。また、材料は豆乳の代わりに牛乳やジュースでも大丈夫。冷凍いちごが無い場合は、生のイチゴジャムでも代用できます。

嬉しくてそれだけで幸福だった。その上さらに、おまえたちを幸福にするために仕事も人生も頑張ろうという、勇気や希望を与えてくれたんだよ。本当にありがとうございました。」妻は「仕事が忙しくて幼稚園の演芸会を見に行けなかったとき、可哀想だと言って全員のセリフを覚えてきて、この部屋でお母さんのために一人で劇をしてくれたんだよ。あの時は本当にありがとう。」と、子供たちに感謝をしました。生まれた時から今日までの子供たちが与えてくれた幸福を思い出しながら、妻と交互に感謝の言葉を述べていきました。そして最後に、親からの感謝のしるしとして1か月分のお小遣いを封筒に入れて渡した時、子供たちは親に感謝されたことよりも、1か月分のお小遣いを余分にもらえたことの方がうれしかったようです。しかし、封筒を開けてみて二人は顔を見合わせてニコニコして出ていきましたが、親から感謝されたことは子供たちの心にいつまでも残っていたのです。

息子が高校生になったある日、「僕も中学生の時不良になりかけたことがあるけど、お父さんとお母さんが僕らに感謝してくれたことを思い出して、それが歯止めになったんだよ。あの日のことは絶対に忘れないと思う。」と話してくれました。そう言われた時、いつの間にか忘れていた「子供への感謝の儀式」を思い出すと共に、日々感謝できていない自分を発見しました。これからは、夫婦で1日1回感謝の時間を持っていきたいと思っています。——